

福島第一原発事故を受けた対応アンケートの回答用紙

(回答欄が足りない場合は別の用紙をお使い下さって結構です)

『週間金曜日』原発震災取材班 行

(ファックス 03-3221-8532)

①福島第一原発の事故を受け、どのような対応をとられましたか。今後取る予定はありますか。具体的にお教え下さい。

- ・ 電気事業者（北海道電力(株)）への申し入れ
- ・ サーベイメータによる放射線量の測定（全道13地点）の実施及びホームページによる情報発信
- ・ 福島県の住民避難区域からの帰道者に対するスクリーニング検査
- ・ 福島県へのモニタリングに関する支援(防災資機材提供、モニタリング要員派遣)
- ・ 国への緊急要請（予定）

②原発や核関連施設を運転（もしくは建設）している電気事業者に申し入れや問い合わせをされましたか。当てはまるほうに○をおつけ下さい。

はい いいえ

②-1 「はい」と答えられた方にお聞きします。日時、内容を具体的にお教え下さい。

- ・ 3月14日 道の担当副知事から北海道電力(株)副社長に安全運転を改めて求めた。
* 事故発生以降、道担当部局からは状況の推移を見ながら随時北海道電力(株)の担当部局に対応状況を確認、必要な対応を要請
- ・ 3月18日 北海道電力(株)では、想定を超える津波への当面の対応として移動発電機車を配備。ほかに、現在建屋の浸水対策強化の検討なども進めている。
- ・ 4月 1日 地震や津波による被害を防止し、施設の安全を確保するため、緊急安全対策や抜本的な対策の実施、情報公開の強化について、道として文書で北海道電力(株)に申し入れを行った。

②-2 「いいえ」と答えられた方は、その理由をお教え下さい。

③福島第一原発の事故で、東京電力は「想定外」を繰り返しています。現在、貴道県に立地（もしくは建築）されている原発や核関連施設の耐震性、津波に対する対応が現状で万全だと考えますか。当てはまるほうに○をおつけ下さい。

はい いいえ

③-1 「はい」と答えられた方は、その理由をお教え下さい。

③-2 「いいえ」と答えられた方は、今後、どのように対応されるかをお教え下さい。

- 北海道電力(株)では、想定を超える津波への当面の対応として移動発電機車の配備や、建屋の浸水対策強化の検討などを進めているところであるが、今回の事故は想定を超えた大規模な地震と津波により発生したものであり、国において、速やかに今回の事故原因や現行の対策等について検証が行われるべきと考える。その結果を踏まえ、必要な対策を明確にするよう強く求めていく。

④活動期に入ったとの説がある「地震大国」日本で、原発を運転し続けることに不安の声が上がっています。自民党の谷垣禎一総裁は後の原発推進を見直す考えを表明、枝野幸男官房長官は記者会見で、谷垣総裁発言について「至極当然のことだ。まっとうな発言だ」と述べました。現在の原発をどうすべきか、当てはまるものに○をおつけ下さい。

- 1) このまま運転を続けるべき
- 2) 運転しながら安全対策を強化していくべき
- 3) 「想定外」を防ぐため、いったん止めて対応を検討すべき
- 4) 事故時の被害が甚大なので、やめて別の発電方法に切り替えていくべき
- 5) その他 「現時点では、どちらでもない」

- 今回福島第一原子力発電所において重大な事故が発生していることから、国における検証結果に基づき、安全対策を徹底するとともに、エネルギー政策については、安全の確保を大前提として、エネルギーの安定供給と地球温暖化防止など総合的かつ国民的な議論を踏まえ、判断していくことが必要。

ご協力ありがとうございました。状況の変化に応じてまたお聞きすることがありましたら、そのときはよろしく願いいたします。

貴道県名（ 北海道 ）